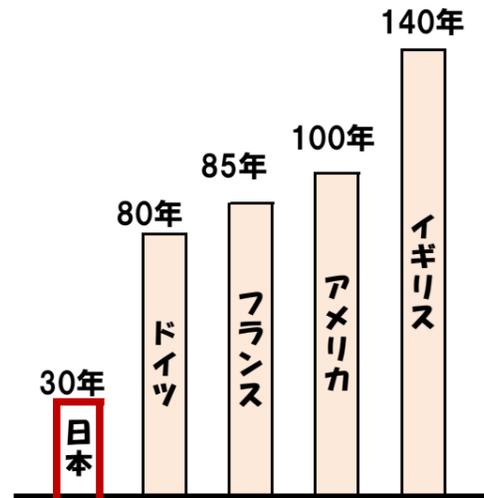


# 住まいの相談会

ご存知ですか？

日本と諸外国の住宅の寿命

日本の住宅の平均寿命は、30年。  
15年で建物の価値は無くなると言われています。



今の住宅寿命を考えると、日本人は一生のうちにマイホームを2回建てなければならない計算になります。とても大切なことです！

## 住宅寿命の違いはどこにあるの？

アメリカでは、ライフスタイルにあわせ生涯の内に6~7回住まいを替える習慣があります。それにあわせてメンテナンスも当然行います。

ヨーロッパでは、快適に過ごすためにリフォームを繰り返した結果、なんと建物の価値が購入した時よりも上がる場合があるそうです。

日本人は、間取りが悪い、建物の老朽化が激しいなどを理由に建て替えをしてきました。

## 価値あるマイホームにしたい！

長い年月には、生活スタイルの変化が必ずやってきます。それにあわせて、今まで以上に使い勝手を良くする。居住空間を快適にする。あるいは、安心して住める様にバリアフリー化する。耐震性を高める。省エネ・エコ住宅にするなど、われわれ日本人のメンテナンス意識が高まれば、住宅寿命も諸外国に近づきます。そのためには、家の状態を知っておくことです。早い内にメンテナンスすることで、家を長く使用することができ、財産の節約にもつながるのです。

相談日：平成27年11月8日 (時間9:30~16:30)

会場：岡山ふれあいセンター 2階⑤研修室

住所：岡山市中区桑野715-2



『信用第一に和住建』

※相談会来場者の方には、ご希望により白蟻点検を無料にてさせていただきます。

建物の事なら 有限会社 和住建へ  
(新築・増改築・リフォーム・古民家再生)  
岡山県知事許可(般-27)22027号  
〒704-8196 岡山市東区金田687-4  
TEL:086-948-0753  
FAX:086-948-0755

## あなたの家は大丈夫ですか？

### 屋根の雨漏り原因



高い所で視野に入らなかった。

屋根の色あせ、コケ、カビ、藻の発生は、劣化現象の始まりです。塗装などして耐久性を増す。

瓦のズレ、割れ



いつ塗り替えてよいかわからない。



台風でめくれました。

### 外壁の雨水侵入の原因



日頃から見慣れていて何も感じなかった。

大きな割れは補修しないと構造材まで雨水が染み込みます。



耐久性など知らなかった。

棟板金のはがれた隙間から雨水が侵入します。

サイディングの継ぎ目シーリング材がはくり、はれつ(劣化現象)して隙間から雨水が染み込みます。通常のシーリング耐用年数は5年

### 白蟻



雨水の汚れとおもっていた。

基礎部分に白蟻の蟻道を発見！



表面だけでは、見抜けなかつた。

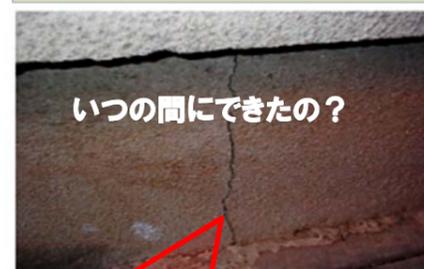
白蟻の被害を受けた柱  
柔らかい場所から食べて行くので表面だけでは、分からない場合がある。



気付いた時には遅かった。

白蟻被害を受けた土台

### 基礎



いつの間にかできたの？

基礎部分に出来た割れ

### バルコニーの防水



まだ大丈夫と思っていた。

FRP防水の劣化 (耐用年数10年位)



良く見るとひび割れていた。

表面に亀裂が入り雨水が侵入してきます。(ウレタン防水:耐用年数13年位)